

旧魂 FET式セミトラ 説明書

※必ず整備士等で電氣的知識、正しい工具の使用方法が分かっている人物で取り付けをお願いします。

(正しい圧着工具等を使用せず接触不良等で初期不良を申し出される方がおりますが保証外有料修理となります)

※バッテリーのアースは必ず抜いて車両の電気をOFF状態にして作業してください。

※本説明書でご理解頂けない場合は危険ですのでショップ等でお取付される事をお勧めいたします。

本体は完全防水ではありませんので水のかからない場所へ取り付けてください 本体の取り付けは強力な両面テープ、タイラップ等で固定してください。
[注意事項]

◎バッテリーポイント点火車両のみ対応できます、フライホイールマグネット点火車両には使用できません。

◎イグニッションコイルの抵抗値が3オーム以上ない車両での使用はユニットが故障する為使用できませんので

取付前に必ずイグニッションコイルの抵抗を測定してからお取付下さい (故障時は有料修理となります)

[配線色の種類役割] 赤色 (12V入力 IGオン) 黄色 (ポイント接続) 黒色 (アース) 青線 (IGコイル接続)

赤線は常時電源に繋がらない事! イグニッションON(ACC)に繋いで下さい。

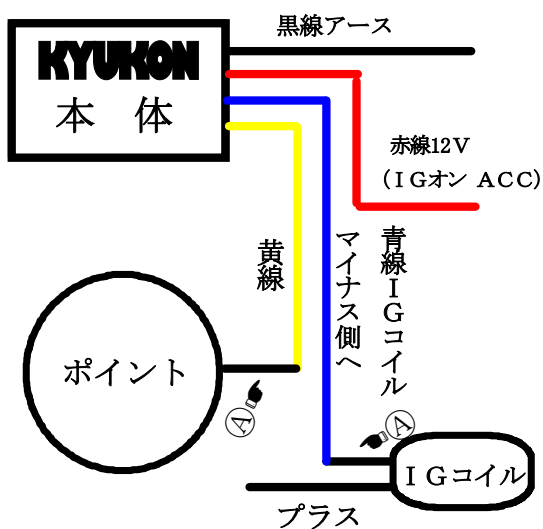
★2ポイント用は必ず、配線のタグに沿ってポイントとコイルの番号を合わせて接続して下さい。

・IGコイルへの接続は必ずIGコイルのマイナス側へ青線を接続して下さい

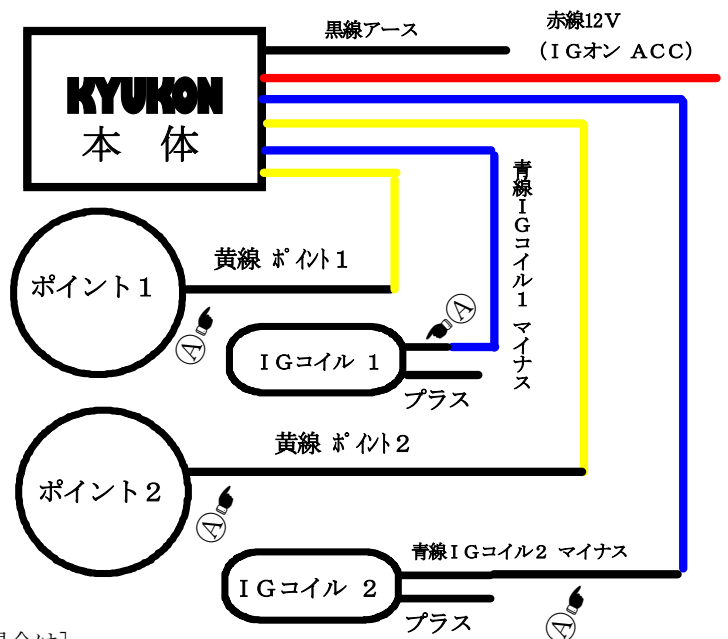
IGコイルからポイントに行く線④の途中にあるギボシ端子を抜いて (もしくはその線を切断) IGコイル側 (-) にセミトラアンプの青線を接続する。ポイント側に、セミトラアンプの黄線を接続する。

(簡単に説明しますと元々④の線は一本で繋がっていますので切り離してセミトラユニットを割り込ませて下さい)

1ポイントの場合



2ポイントの場合



[イグニッションコイルのプラス、マイナスがわからない場合は]

バッテリーを繋いでイグニッションコイルに接続されているコード (カプラーをすべて抜いてください、その状態でイグニッションキーをONの状態にしてテスターの電圧計測レンジでコード (カプラー) 配線の電圧を計測します
バッテリー電圧 (+12V) が来ている線が12V+側となりますのでその線には繋がらないで下さい。

★万が一走行中に本体が故障した際は

配線を元に戻す事で走行可能となりますので、取付配線時は出来るだけギボシのオス・メスを合わせてお取付される事をお勧めします。

★当メーカー同時発売の16Vイグニッションブースターとの相性は抜群です! (IGコイルの電圧を通常の12Vを16Vへ昇圧するユニットです)

燃費の向上、低速、中速域のトルクが上がり乗りやすくなります!是非お試しください!

★KYUKONを取り付けた事による車体の故障、事故等の責任は一切負いません。

※本説明書記載事項を守らずして取付た場合の故障修理は保証期間中であっても有料修理となりますのでご注意ください